

整理番号	LL-00018
作成日	2024年2月7日

製品環境安全情報シート (Article Information Sheet)

1. 製品及び会社情報

製品名称: プライキヤンバス G-1025BT 半透明
会社名称: 広化東海プラスチック株式会社
住 所: 〒503-1337 岐阜県養老郡養老町直江 640-1
電話番号: 0584-32-3000
Fax: 0584-34-0547
緊急連絡先: 所属 広化東海プラスチック株式会社 環境安全・品質保証部 品質保証課
電話番号 0584-32-3000

2. 危険有害性

本製品は成形品であるため、通常の使用においては化学品としての危険有害性はありませんが、事故や誤使用によるばく露の可能性を踏まえ、3.項以降に必要な情報を記載しています。

3. 組成、成分情報

一般名: ターポリン (基布:ガラス繊維 フィルム:軟質ポリ塩化ビニルフィルム)
比 重: 1.42-1.52

成分及び含有量:

成分	含有量 wt%	CAS 登録番号	化審法官報整理番号
ガラス繊維	25-35	—	—
ポリ塩化ビニル	40-50	9002-86-2	6-66
BBP	1-5	85-68-7	3-1312
DEHP	1-5	117-81-7	3-1307
トリフェニルホスフェート	1-5	115-86-6	3-2522

4. 応急処置

吸引した場合

高温の溶融樹脂から発生するガスを吸引した場合は、直ちに新鮮な空気のある場所に移動してください。

咳その他の症状が出た場合には医師の手当てを受けてください。

皮膚に吸着した場合

不要。

目に入った場合

取り除く。高温の溶融樹脂から発生するガスが入った場合は、直ちに洗浄を行なってください。

目および身体に異常を感じるようであれば、医師の手当てを受けてください。

飲み込んだ場合

多量の水を飲ませることにより、吐かせる。身体に異常を感じるようであれば、医師の手当てを受けてください。

整理番号	LL-00018
作成日	2024年2月7日

5. 火災時の処置

消火方法

火災時は火元への燃焼源を絶ち、消火剤を使用して消火する。燃焼により有害ガス(HCl, CO₂, CO 等)が発生するので状況に応じて呼吸保護具を着用してください。

消火剤

注水可。炭酸ガス・粉末・泡消火器等の各種消火剤も有用。

6. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い

PVC ターポリンは 100°C 以下の取り扱い温度条件下では意図的な放出もなく、人体への有害性は無いと考えられます。

120°C 以上の高温で取り扱う場合、揮散下蒸気または分解生成物の吸入によっては、目・鼻・喉に刺激を感じることがあります。

刺激が持続する場合は、当該作業者を作業区域外に移し、医師の手当てを受けてください。

また、通常の加工温度及び加工時間の条件では目立った熱劣化を生じませんが、過剰な高温または熱履歴にさらされた場合には、分解し塩化水素ガスを発生するおそれがあります。

製品ターポリンは解反、摩擦によって静電気が発生します。静電気スパークによる障害、塵芥の付着による表面の汚染を防ぐために、製品ロールの巻き出し等の取り扱い時には適切な除電設備を使用してください。

製品ロールは重量物であるので、荷役等の取り扱い時は充分注意してください。

保管

火気、熱源より遠ざけてください。変質、変形を避ける為、雨、風、日光、熱にさらされない屋内で常温保管を行なってください。

7. 廃棄上の注意

法律または自治体規則に従い、産業廃棄物として産業廃棄物処理業者に委託し、処分してください。

8. 輸送上の注意

製品ロールは重量物であるので、荷役等の取り扱い時は充分注意してください。輸送時は火気、熱源より遠ざけ、変質、変形を避ける為、雨、風、日光にさらされない常温での状態で輸送してください。

9. 適用法令

消防法： 「指定可燃物」合成樹脂類(3000kg 以上)に該当

10. その他の情報

本製品は成形品であるため、SDSやラベル表示の対象となる化学物質に該当しておりません。よって、本文書(製品環境安全シート)は、SDS の記載項目に準拠しておりません。お客様のSDS作成のご要望により、SDSの代替として提供するものになります。

本文書は、現時点での入手出来る資料、データに基づいて作成し情報提供するものであり、記載内容にいかなる保証をなすものではありません。よって、実際の製品の取り扱いには細心の注意を払ってください。

特殊な取り扱いの場合には、ご使用者各位の責任において、用途・用法に適した安全対策を施してご利用下さい。

本文書は、新たな資料、データ等により改訂されることがあります。